

KOIZUMI

家庭用

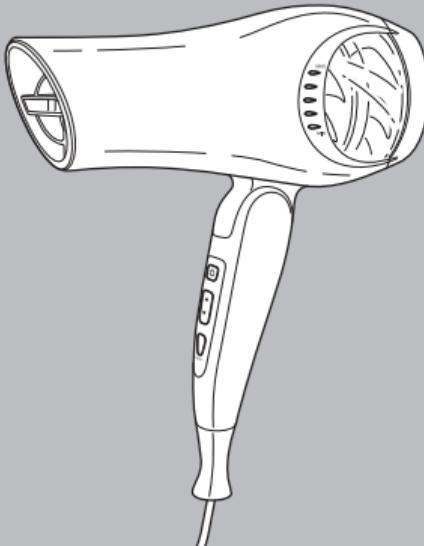
日本国内専用
Use only in Japan

ダブルファンドライヤー KHD-W810/KHD-W815

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。

保証書付



このたびは、コイズミ ダブルファンドライヤーをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用
前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書
には保証書が付いています。お読みになった後は、大切に保管してくだ
さい。

小泉成器株式会社

安全上のご注意

- * ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

⚠ 注意

誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示例と絵表示の意味

図①



- 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図①の場合は分解禁止、左図②の場合は浴室、シャワー、水の入った容器の近くなどの使用・保管禁止）が描かれています。

図②



- 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

！警告



改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災や感電・けがの原因となります。修理は、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

**定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
また、延長コードを使用しない。**

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

電源コードは必ずゆとりを持たせて使用する。

電源コードが引っ張られたり、屈曲が繰り返されるとショートします。

吸込口カバーに付いたほこりや髪の毛などを、やわらかい歯ブラシなどで取り除く。



温風が熱くなり、髪がこげたり、火災、やけどの恐れがあります。吸込口はこまめに（月1回以上）お手入れしてください。



電源プラグは清潔にする、刃および刃の取付面にはこりが付着している場合は拭き取る。

ショート・火災の原因となります。

電源コードや電源プラグが破損した場合は、直ちに使用を中止する。

感電・ショート・発火の原因となります。修理は、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

**当商品で遊ぶことがないように、お子様から目を離さない
やけど・感電・けがをする恐れがあります。**



コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電、ショート・発火の原因となります。

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人や子どもだけで使用させない。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

！警告

乳幼児の手の届く場所で使用したり放置しない。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

引火性の物（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない。
爆発・火災の原因となります。

吸込口や吹出口をふさいだり、ヘアピンなどの異物を入れない。
感電したり異常過熱により発火することがあります。



電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重い物を載せたり、はさみ込んだり、高温部に近づけたりしない。
電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

AC100V以外の地域では使用しない。（日本国内専用）
火災・感電の原因となります。



本体に電源コードを巻き付けない。また、電源コードを束ねたまま使用しない。

電源コードがねじれて、断線・ショート・火災、感電の原因となります。



次のようなときは使用しない。

- ・風が出たり出なかったりするとき
- ・電源コードがねじれて戻らなくなったとき
- ・電源コード・電源プラグの根元部分が変形したり傷んでいるとき

本体内部が真っ赤になつたり、煙が出るときは使用しない。
感電・発火・けがの恐れがあります。

本体の中で異物が動く音がするときは使用しない。

感電・発火・けがの恐れがあります。

使用中に吹出口をのぞき込まない。

風と一緒にほこりなどの異物が吹き出し、けがをする恐れがあります。

業務用として使用しない。また、不特定多数の人が使用する場所に置かない。

連続過負荷による故障の恐れがあります。

⚠ 警告

	<p>スプレー式整髪料を同時に使用しない。 発火、やけどの恐れがあります。</p>
	<p>電源コードがよじれたままでは使用しない。 ショートして火花が出ることがあります。</p> 
	<p>水につけない。また、ぬれた手で使用しない。 ショート、感電の原因となります。</p>
	<p>浴槽、シャワー、洗面器または水の入った他の容器などの水のかかる場所や湿気の多い場所で使用しない。 絶縁劣化などにより、感電、火災・ショートの恐れがあります。</p>
	<p>使用時以外は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 けが・やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。</p>

⚠ 注意

	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。</p>
	<p>使用中、吸入口から髪を10cm以上離す。 また、吸入口カバーを取り付けた状態で使用する。 髪が吸い込まれ本体内部に絡み、取れなくなり、故障や事故の原因となります。</p>
	<p>金属製のネックレスなどを身に着けている場合、十分注意する。 温風で熱せられ、やけどをする恐れがあります。</p>

⚠ 注意

ハンドルを伸ばしたり折りたたむとき、部分で指をはさまないようにする。
けがをする恐れがあります。



前部

後部

毛髪の乾燥や整髪以外の使用、乳幼児・ペットへの使用は避ける。
やけどや火災、故障の原因となります。

 通電したまま放置しない。
火災の原因となります。

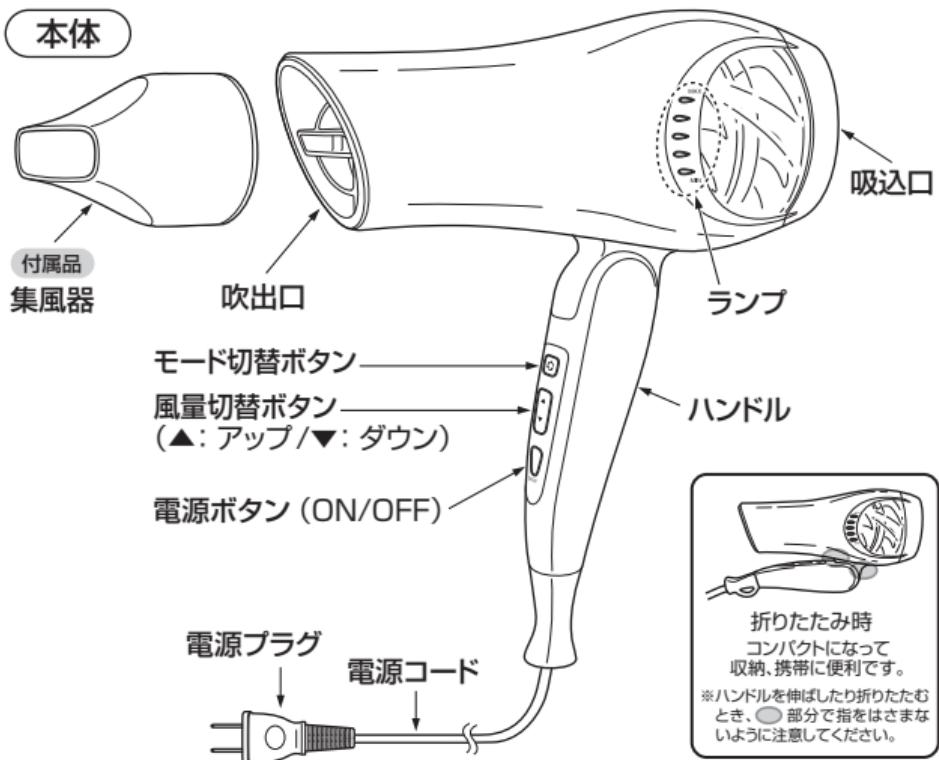
落としたり、ぶつけたりしない。
感電・発火の原因となります。

 使用中、集風器や吹出口は高温になっているので、触れない。
やけどの恐れがあります。

整髪料などが付いた手で本体を触らない。
劣化の原因となります。

 浴室や湿気の多い場所に保管しない。
絶縁劣化により感電することがあります。

各部のなまえ



仕様

電 源	AC100V 50/60Hz共用	安全装置	温度ヒューズ 167°C
消費電力	1300W	質 量	約655g (集風器なし) 約675g (集風器付)
電源コードの長さ	約 1.7m	付 属 品	集風器
サ イ ズ	使用時(集風器なし) : 約 223(W)×100(D)×263(H)mm 使用時(集風器付) : 約 267(W)×100(D)×263(H)mm 折りたたみ時(集風器なし) : 約 223(W)×100(D)×142(H)mm		

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

集風器について

- お好みによって、吹出口に集風器を取り付けて使用できます。

※力チッと音がなるまで奥に差し込んでください。

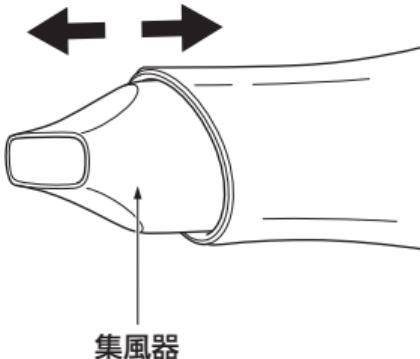


注意

集風器を着脱するときは、必ず電源を「OFF」にし、本体が冷めた状態で行う

使用中、集風器や吹出口は高温になるため、やけどの恐れがあります。

取りはずす 取り付ける



マイナスイオンについて

- 電源を入れると、マイナスイオンが常に発生します。

- マイナスイオン発生時に特有の臭いがすることがあります、人体に害はありません。

本体から「ジー音」「ピー音」などの音が発生することがありますが、マイナスイオン発生時の音であり、異常ではありません。

【アフターサービスについて】

1 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3 補修用性能部品の保有期間

- ダブルファンドライヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。

補修用性能部品とは商品の機能を維持するために必要な部品です。

4 アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関するご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

ダブルファンドライヤー

保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買
い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型 番	KHD-W810/KHD-V815		
お買い上げ年月日	見 本		
無料修理 保証期間	対象部 本 体	期間	お買い上げ日より 1 年
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	TEL
販 売 店	店 名・住 所・電 話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2023年6月現在(所在地、電話番号などに
ついては変更がある場合がありますので、
その部はご容赦願います。)

【保証・無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、「無料修理」**致します。
 - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
 - ご転居、ご贈答品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外 (たとえば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載) に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
 - 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

モードの設定について

- モード切替ボタンを押すごとに、ドライモードとクールモードが切り替わります。
- 長押しすると、温冷自動切替モードになります。

モード	風の温度	ランプ*
ドライモード	温風（乾燥、整髪に）	点灯
クールモード	冷風（整髪後の仕上げに）	点滅
温冷自動切替モード	温風と冷風を交互に切り替え (髪の傷みが気になるときに)	点滅

*選択した風量により、ランプの点灯（点滅）する箇所は異なります。（P.12）

風量について

●風量切替ボタンを押すごとに、風量が切り替わります。

(▲: 風量アップ/▼: 風量ダウン)

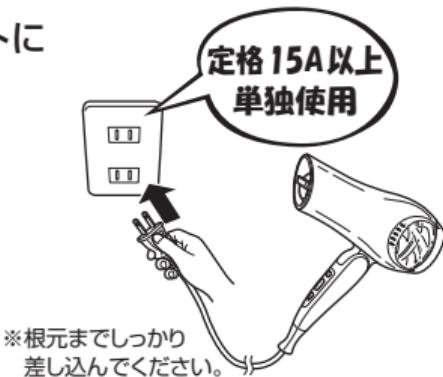
風量	1 (弱) ←	2	3	4	5 → (強)
ドライモード時のランプ  箇所が点灯します。	MAX     MIN	MAX     MIN	MAX     MIN	MAX     MIN	MAX     MIN
クールモード時のランプ  箇所が点滅します。	MAX     MIN	MAX     MIN	MAX     MIN	MAX     MIN	MAX     MIN

風量	1 (弱) ←	2	3 → (強)
温冷自動切替モード時のランプ  の中の  箇所が、下から順に点灯・消灯を繰り返します。	MAX      MIN	MAX      MIN	MAX      MIN

正しい使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ・定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- ・吸入口カバーが正しく取り付けられていることを確認してください。(P.16)
正しく取り付けられていない場合、髪の毛を巻き込む恐れがあります。



2 電源ボタンを押して電源を入れます。

- ・ドライモード・風量 [5(強)] の風が出ます。

3 モードと風量を選択します。(P.11~12)

- ・乾燥や整髪に合わせて使い分けてください。

モード切替ボタン

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| ドライモード | : 乾燥・整髪に |
| クールモード | : 整髪後の仕上げに |
| 温冷自動切替モード | : 髪の傷みが
気になるときに
※長押しで切り替えります。 |

モード切替ボタン

風量切替ボタン

風量切替ボタン

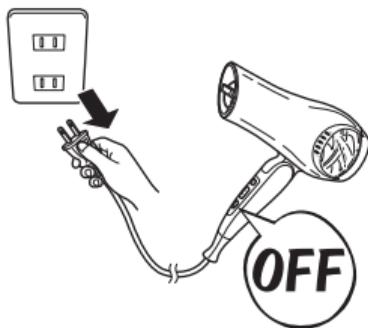
- ・ドライモード、クールモード
風量 [1] : 弱風 ~ 風量 [5] : 強風 (5段階調節)
- ・温冷自動切替モード
風量 [1] : 弱風 ~ 風量 [3] : 強風 (3段階調節)



正しい使いかた（つづき）

使用後

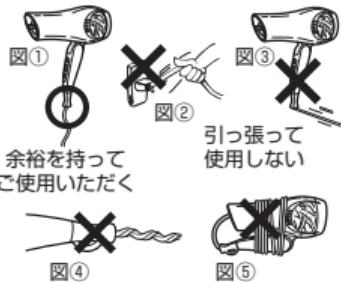
電源ボタンを押して電源を切り、
電源プラグをコンセントから
抜きます。



⚠ 電源コードの取り扱いについて

下記について、必ずお守りください。

- 断線し、ショート・発火・けがの原因となります。
- 常に電源コードはゆとりを持った状態で使用する。
(図①)
 - 屈曲を起こさない・引っ張られた状態で使用しない。
(図②③)
 - 電源コードによじれをおこさない。(図④)
 - 本体に電源コードを巻き付け、収納しない。(図⑤)
※風が出たり出なかったり、電源コードが異常に熱を持っているときは使用しない。



上手な使いかた

洗髪後

Step 1



乾いたタオルでやさしく
押し当てるように水分を
拭き取ります。
※ゴシゴシとこすらない。

Step 2



ドライモードにして、髪の
根元から毛先に向かって
乾かします。

セット

Point

1

乾いた髪の
セット



蒸しタオル、整髪料など
で髪を少し湿らせてから
セットします。

Point

2

ボリュームを
つけたいとき

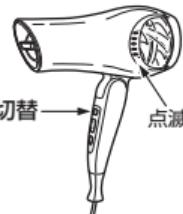


髪の根元を持ち上げる
ようにして、下から温風
を当てます。

Point

3

セットのコツ



ドライモードで髪をセッ
トした後、クールモード
にして、冷風を当てる
と、くせづけしやすくな
ります。



使用中、吸入口から髪を10cm以上離して
ください。

髪が吸い込まれ本体内部に絡み、取れなくなり、故障
や事故の原因となります。



お手入れと保管のしかた

- 必ず電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからお手入れ・保管してください。

* お手入れ

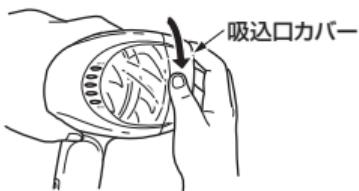
本体

本体の汚れは薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた布でもう一度拭き取ってください。
※ベンジン、シンナー類は器具を傷めるので使用しないでください。

吸入口・吸入口カバー

吸入口の汚れは、風量を少なくさせたり、発火・やけどの原因となりますので、こまめに(月1回以上)お手入れしてください。

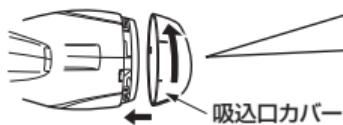
- ①吸入口カバーを図の矢印の方向に回して開けます。



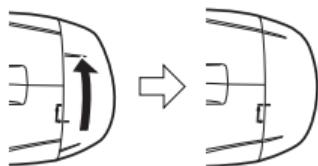
- ②吸入口・吸入口カバーに付いたほこりや髪の毛などを、やわらかい歯ブラシなどで取り除きます。
※フィルターは取りはずせません。



- ③お手入れが終わったら、吸入口カバーと本体の吸入口下部の印を合わせ、吸入口カバーを矢印の方向に回して閉じます。



吸入口カバーの印と本体の印を合わせ、吸入口カバーの印が本体の印に合うまで回す。



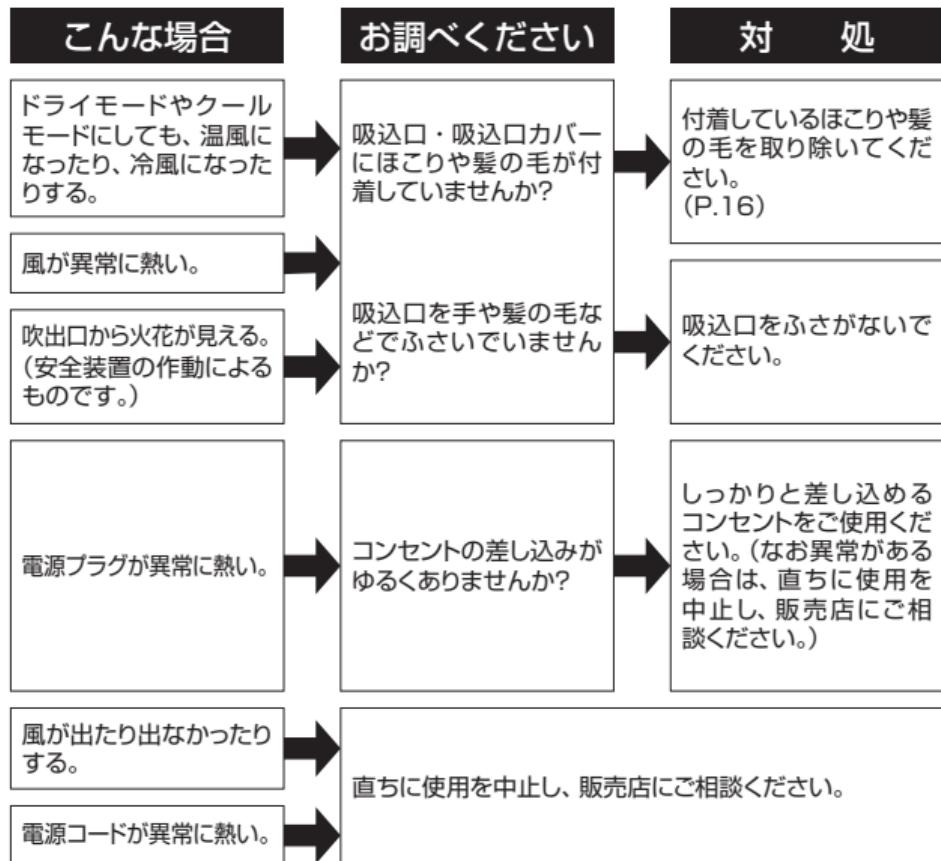
* 保管

- ヘアピンなど他の物と一緒に保管しないでください。
本体内部に入り込んだ場合、故障の原因となります。

- 本体に整髪料や化粧品が付いたまま放置しないでください。
本体が劣化して、色落ちや故障の原因となります。

故障かな？と思ったら

*修理を依頼される前に以下の点をお調べください。



★長年ご使用的ダブルファンドライヤーの点検を!

愛情点検



ご使用の際
このようない
ことはありま
せんか?

- 電源を入れても、ときどき運転しないときがある。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかつたりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使
用
中
止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。